

学校名 戸田市立戸田中学校  
所在地 戸田市本町5-8-46  
電話 048-442-2627

## 1 本校の概要

本校は、昭和22年戸田では最初の中学校として創立され、62年の伝統を誇る学校である。「凡事徹底」を教育目標に掲げ、「瞳輝き、額に汗する戸田中生」の実現を目指している。近くに全国唯一の静水ポートコースがあり、ポートの体験学習など特性を生かした活動が行われている。また、ボランティア活動にも力を入れ、地域と一体になった教育活動を実践している。

## 2 本校の実践の概要

### (1) 本校の実践の特色

全校一斉の朝読書タイム(10分間)で一日がスタートする。また、学校図書館年間指導計画をもとに、司書教諭、図書委員会担当、本好きサポーター、生徒図書委員会と緊密に連携をとりながら活動を進めている。

図書委員会作成の生徒向けの図書便り

「S書籍を O多くの生徒に S知ってもらう」ための「SOS通信」を定期的に発行し、朝読書点検の状況、図書室の利用状況、本の紹介、図書室利用の注意などを生徒の目線で掲載している。

本好きサポーター発行の図書便り

月に一度、季節に合わせたテーマを取り上げたり、世界中で話題になっていること、今、人気の本、是非薦めたい本など多角的な視野から図書の紹介をしている。また、図書室だけでなく、職員室前にも話題の図書を紹介し、読書意欲をかき立てる工夫されたポップや紹介コーナーが常設されている。図書室前の掲示板には、生徒作の本の紹介コーナーも常設されている。さらに、得意の絵や文章を生かした絵表紙が掲示されており、本への興味をより身近なものにしている。

### 朝の一斉読書の取り組み

毎日10分間を朝読書として位置付け、教師も率先して朝読書に取り組むようにしている。週に二日は図書委員が点検活動を実施し、読書習慣の定着を目指している。

### 予約システムの活用

特に人気のある本など、貸し出されているときには「予約」を受け付け、返却され次第、図書委員を通じて貸出可能が伝えられる仕組みになっており、本を借りたいときにがっかりさせないように委員会を上げて取り組んでいる。

### (2) 家庭との連携、地域との連携

#### ・「お話レストラン」の取組

語りべ役は、小学校で読み聞かせのボランティアを経験している方を中心に、地域で本校を応援して下さる方、生徒の保護者あるいはOBの方などで構成されている。学年ごとに1時間を使って各クラスで数名ずつ、ボランティアの方が本格的な読み聞かせをする。授業感覚にとらわれることなく、解放された楽しい時間を共有することができる。来年度からは2時間の枠に拡大して実施する予定である。



## 3 成果と今後の課題

### (1) 貸出冊数と一人当たりの年間読書冊数

	1学期	2学期
平成19年度	398冊	544冊
平成20年度	819冊	1487冊
貸出増加率	205%	273%

貸出は大きな伸び率を示しているが、生徒一人当たりでは10冊に満たない。今後も広報、啓発活動を推進し、更なる向上を目指す。

### (2) 学校図書館標準冊数の確保

蔵書の確保を計画的に推進し、寄贈を含め生徒の読書意欲に応えていきたい。